

# 福祉総室

(三戸地方福祉事務所)

( 77~ 89 ページ )

## I 福祉各法関係業務

1	生活保護	78
2	母子・父子・寡婦福祉	84
3	女性相談	86
4	その他の業務	89

# I 福祉各法関係業務

## 1 生活保護

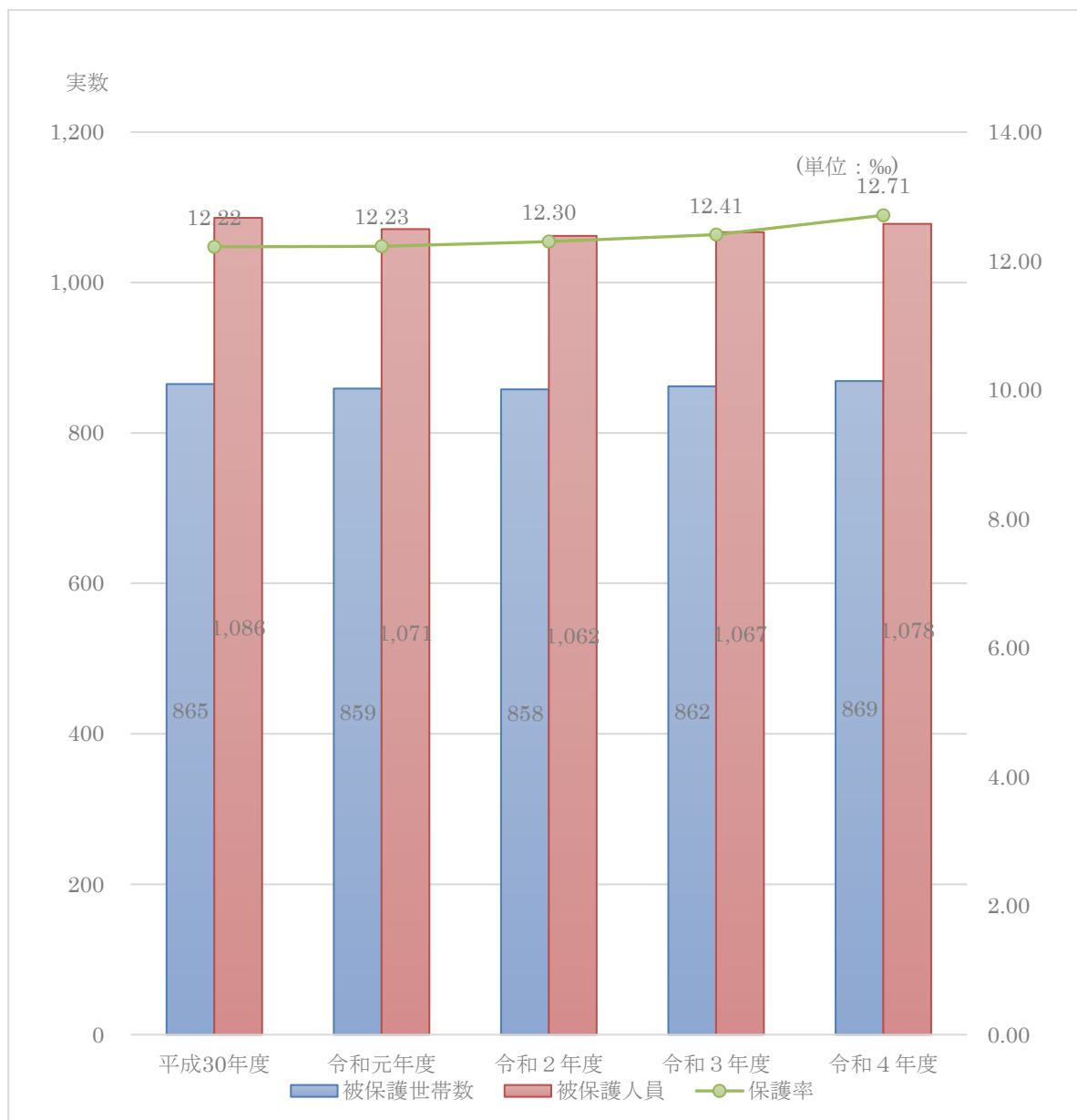
### (1) 被保護世帯数、被保護人員及び保護率

令和4年度における管内の月平均被保護世帯数は869世帯、被保護実人員は1,078人、保護率は12.71‰である。

世帯数及び人員の推移をみると、長引く不況を背景に平成11年度以降は世帯数・人員とも増加（上昇）してきたが、平成28年度には減少し、平成29年度以降ほぼ横ばいで推移している。

保護率は、県内16福祉事務所（中核市青森市及び八戸市福祉事務所を含む）の中では最も低い水準となっている。

管内の保護動向



※「被保護世帯数」及び「被保護人員」は、保護停止中を含まない。

被保護世帯、被保護人員、保護率（‰）の推移

		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
全国	世帯数	1,636,334	100	1,635,201	100	1,636,959	100	1,642,821	100	1,647,341	101
	人員	2,090,578	100	2,066,660	99	2,052,114	98	2,036,045	97	2,027,865	97
	保護率	16.60	100	16.40	99	16.40	99	16.30	98	16.30	98
青森県	世帯数	23,975	100	23,912	100	23,741	99	23,489	98	23,182	97
	人員	29,593	100	29,290	99	28,865	98	28,358	96	27,768	94
	保護率	23.40	100	23.45	100	23.42	100	23.15	99	23.00	98
青森市 (中核市)	世帯数	6,755	100	6,754	100	6,755	100	6,722	100	6,645	98
	人員	8,490	100	8,406	99	8,308	98	8,194	97	8,022	94
	保護率	30.40	100	30.43	100	30.42	100	30.06	99	29.82	98
八戸市 (中核市)	世帯数	3,588	100	3,515	98	3,444	96	3,364	94	3,291	92
	人員	4,454	100	4,337	97	4,217	95	4,095	92	3,961	89
	保護率	19.72	100	19.38	98	19.03	97	18.46	94	18.05	92
市部 (青森市及び 八戸市含む)	世帯数	19,785	100	19,714	100	19,611	99	19,382	98	19,126	97
	人員	24,320	100	24,055	99	23,747	98	23,309	96	22,833	94
	保護率	24.76	100	24.77	100	24.73	100	24.38	98	24.21	98
郡部	世帯数	4,190	100	4,198	100	4,131	99	4,107	98	4,057	97
	人員	5,273	100	5,236	99	5,118	97	5,049	96	4,936	94
	保護率	18.68	100	18.85	101	18.77	100	18.76	100	18.69	100
管内	世帯数	868	100	859	99	858	99	862	99	869	100
	人員	1,089	100	1,071	98	1,062	98	1,067	98	1,078	99
	保護率	12.26	100	12.23	100	12.30	100	12.41	101	12.71	104
おいらせ町	世帯数	166	100	160	96	160	96	163	98	164	99
	人員	203	100	193	95	194	96	200	99	204	100
	保護率	8.37	100	7.99	95	7.99	95	8.23	98	8.41	100
三戸町	世帯数	143	100	137	96	135	94	138	97	141	99
	人員	179	100	171	96	170	95	176	98	183	102
	保護率	18.98	100	18.53	98	18.85	99	19.72	104	21.10	111
五戸町	世帯数	150	100	145	97	140	93	142	95	145	97
	人員	192	100	185	96	174	91	173	90	176	92
	保護率	11.56	100	11.36	98	10.91	94	10.89	94	11.33	98
田子町	世帯数	65	100	63	97	62	95	60	92	58	89
	人員	80	100	79	99	77	96	75	94	69	86
	保護率	15.40	100	15.60	101	15.76	102	15.34	100	14.61	95
南部町	世帯数	203	100	209	103	213	105	208	102	199	98
	人員	267	100	272	102	272	102	261	98	252	94
	保護率	15.33	100	15.95	104	16.32	106	15.70	102	15.41	101
階上町	世帯数	132	100	134	102	134	102	139	105	152	115
	人員	156	100	159	102	160	103	169	108	182	117
	保護率	11.44	100	11.78	103	12.01	105	12.66	111	13.80	121
新郷村	世帯数	10	100	10	100	13	130	13	130	10	100
	人員	13	100	12	92	15	115	15	115	12	92
	保護率	5.48	100	5.32	97	6.80	124	6.69	122	5.83	106

※ 右欄は、平成30年度を100とした指数。

※ 「世帯数」及び「人員」は保護停止中を含まない（「全国」を除く）。

※ 全国の令和4年度の数値は、令和5年3月分概数。

※ 各欄の数値は、年度累計の数値を12分したものであり、端数処理の関係上縦計が一致しない場合がある。

(2) 扶助別人員

管内の扶助別人員で最も多いのは医療扶助で、受給人員は953人、受給率は88.4%、次いで多いのは生活扶助で(934人、86.6%)、以下、住宅扶助(676人、62.7%)、介護扶助(327人、30.3%)、教育扶助(18人、1.7%)の順となっている。

全国

(月平均値。但し、令和4年度は令和5年3月分概数)

全国	被保護人員		生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助
平成30年度	2,090,578	受給人員	1,851,939	1,792,265	116,731	381,383	1,751,443	137	45,445	3,691
		受給率	88.6%	85.7%	5.6%	18.2%	83.8%			
令和元年度	2,066,660	受給人員	1,820,440	1,769,819	108,128	394,154	1,742,838	137	42,072	3,816
		受給率	88.1%	85.6%	5.2%	19.1%	84.3%			
令和2年度	2,052,114	受給人員	1,795,583	1,755,410	100,573	405,137	1,709,601	141	39,127	3,890
		受給率	87.5%	85.5%	4.9%	19.7%	83.3%			
令和3年度	2,036,045	受給人員	1,791,263	1,749,007	96,391	419,618	1,711,740	119	40,376	5,640
		受給率	88.0%	85.9%	4.7%	20.6%	84.1%			
令和4年度	2,027,865	受給人員	1,783,434	1,742,709	91,771	424,705	1,714,192	141	39,095	5,566
		受給率	87.9%	85.9%	4.5%	20.9%	84.5%			

青森県

(月平均値。但し、出産・生業・葬祭扶助は年間累計)

青森県	被保護人員		生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助
平成30年度	29,593	受給人員	26,963	21,801	849	7,765	26,209	9	5,853	476
		受給率	91.1%	73.7%	2.9%	26.2%	88.6%			
令和元年度	29,290	受給人員	26,557	21,517	772	7,931	26,039	12	5,083	485
		受給率	90.7%	73.5%	2.6%	27.1%	88.9%			
令和2年度	28,865	受給人員	25,883	21,205	695	8,023	25,604	7	4,603	424
		受給率	89.7%	73.5%	2.4%	27.8%	88.7%			
令和3年度	28,358	受給人員	25,380	20,951	636	8,080	25,220	5	3,923	476
		受給率	89.5%	73.9%	2.2%	28.5%	88.9%			
令和4年度	27,768	受給人員	24,870	20,663	580	8,049	24,741	3	3,603	540
		受給率	89.6%	74.4%	2.1%	29.0%	89.1%			

管内

(月平均値。但し、出産・生業・葬祭扶助は年間累計)

管内	被保護人員		生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助
平成30年度	1,089	受給人員	958	653	23	316	961	0	157	22
		受給率	88.0%	60.0%	2.1%	29.0%	88.2%			
令和元年度	1,071	受給人員	936	634	18	310	960	2	102	14
		受給率	87.4%	59.2%	1.7%	28.9%	89.6%			
令和2年度	1,062	受給人員	920	638	15	325	939	0	72	11
		受給率	86.6%	60.1%	1.4%	30.6%	88.4%			
令和3年度	1,067	受給人員	920	658	15	329	945	1	42	38
		受給率	86.2%	61.7%	1.4%	30.8%	88.6%			
令和4年度	1,078	受給人員	934	676	18	327	953	0	25	46
		受給率	86.6%	62.7%	1.7%	30.3%	88.4%			

### (3) 被保護世帯の構造

管内の高齢者人口比率は全国・県を上回っており、被保護世帯においても高齢者世帯の構成比率が全国を上回っている。世帯類型を構成比で見ると、高齢者世帯が最も多く、核家族化の進行及び人口の高齢化等に伴って増加し、平成10年度に50%を超え、令和4年度では全体の63.6%となっている。さらに、管内の被保護世帯のうち58.3%が高齢者単身世帯である。

管内の離婚率は全国・県を下回っているが、令和4年度の母子世帯の構成比率は2.0%と全国(4.1%)を下回るものの県(1.9%)を上回っている。

また、高齢者世帯と傷病障害者世帯で全体の83.4%を占めており、全国の80.4%を上回っている。その他の世帯の構成比率は全国を下回って推移しているが、令和4年度は14.6%で県の12.6%を上回っている。

世帯類型別被保護世帯数(月平均)と構成比率(%)

世帯類型	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
	実数	構成比率	実数	構成比率	実数	構成比率	実数	構成比率	実数	構成比率	
全国	高齢者世帯	882,022	54.1	896,945	55.1	903,992	55.5	913,456	55.9	911,320	55.4
	単身世帯	804,868	49.4	820,903	50.4	830,270	51.0	842,820	51.5	843,424	51.4
	2人以上世帯	77,154	4.7	76,042	4.7	73,722	4.5	70,636	4.3	67,896	4.1
	母子世帯	86,579	5.3	81,015	5.0	75,646	4.6	68,110	4.2	65,021	4.0
	傷病障害者世帯	412,282	25.3	406,932	25.0	404,766	24.8	403,901	24.7	406,899	24.8
	単身世帯	347,048	21.3	345,332	21.2	346,509	21.3	348,397	21.3	353,422	21.6
	2人以上世帯	65,234	4.0	61,600	3.8	58,257	3.6	55,504	3.4	53,477	3.3
	その他の世帯	248,265	15.2	242,833	14.9	245,120	15.0	249,896	15.3	256,531	15.6
	単身世帯	164,897	10.1	162,168	10.0	166,015	10.2	170,820	10.4	177,793	10.8
	2人以上世帯	83,368	5.1	80,665	5.0	79,105	4.9	79,076	4.8	78,738	4.8
合計	1,629,148	99.8	1,627,725	100.0	1,629,524	99.8	1,635,363	100.0	1,639,771	99.7	
青森県	高齢者世帯	14,465	60.3	14,770	61.8	14,998	63.2	14,996	63.8	14,826	64.0
	単身世帯	13,254	55.3	13,545	56.6	13,800	58.1	13,806	58.8	13,689	59.1
	2人以上世帯	1,211	5.1	1,225	5.1	1,198	5.0	1,190	5.1	1,137	4.9
	母子世帯	661	2.8	596	2.5	541	2.3	491	2.1	466	2.0
	傷病障害者世帯	5,684	23.7	5,455	22.8	5,169	21.8	5,024	21.4	4,958	21.4
	単身世帯	4,677	19.5	4,515	18.9	4,304	18.1	4,220	18.0	4,216	18.2
	2人以上世帯	1,007	4.2	940	3.9	865	3.6	804	3.4	742	3.2
	その他の世帯	3,167	13.2	3,093	12.9	3,033	12.8	2,978	12.7	2,932	12.6
	単身世帯	1,837	7.7	1,769	7.4	1,720	7.2	1,712	7.3	1,687	7.3
	2人以上世帯	1,330	5.5	1,324	5.5	1,313	5.5	1,266	5.4	1,245	5.4
合計	23,977	100.0	23,914	100.0	23,741	100.0	23,489	100.0	23,182	100.0	
管内	高齢者世帯	547	62.9	551	64.1	556	64.7	556	64.5	552	63.5
	単身世帯	494	56.8	494	57.5	505	58.8	508	58.9	506	58.2
	2人以上世帯	53	6.1	57	6.6	51	5.9	48	5.6	46	5.3
	母子世帯	16	1.8	14	1.6	14	1.6	14	1.6	17	2.0
	傷病障害者世帯	182	20.9	177	20.6	166	19.3	168	19.5	172	19.8
	単身世帯	146	16.8	142	16.5	135	15.7	141	16.4	146	16.8
	2人以上世帯	36	4.1	35	4.1	31	3.6	27	3.1	26	3.0
	その他の世帯	124	14.3	117	13.6	123	14.3	124	14.4	128	14.7
	単身世帯	58	6.7	52	6.1	53	6.2	49	5.7	52	6.0
	2人以上世帯	66	7.6	65	7.6	70	8.1	75	8.7	76	8.7
合計	869	100.0	859	100.0	859	100.0	862	100.0	869	100.0	

※ 「全国」の令和4年度の数値は、令和5年3月分概数。

※ 「世帯数」は保護停止中を含まない。

※ 「構成比率」は、端数処理の関係上縦計が一致しない場合がある。

#### (4) 保護の申請、開始及び廃止の状況

保護申請件数について、平成29年度以降は、ほぼ横ばいで推移していたが、令和4年度は、192件で前年度比の124%と急激に増加した。

保護の開始世帯数と廃止世帯数を比較すると、平成20年度以降は、概ね開始世帯数が廃止世帯数を上回る傾向が続いている。令和4年度は、開始世帯数130世帯、廃止世帯数119世帯となり、開始世帯数が廃止世帯数を11件上回った。

##### 保護の申請処理及び廃止処理の状況

区分 年度	申請件数		取 件 数	却 件 数	開 始		廃 止		
	実 数	指 数			世 帯 数		世 帯 数		
					実 数	指 数	実 数	指 数	
全 国	平成30年度	224,381	100.0	11,081	14,532	200,551	100.0	202,568	100.0
	令和元年度	223,042	99.4	11,020	15,007	198,895	99.2	201,009	99.2
	令和2年度	228,102	101.7	11,742	15,510	180,656	90.1	163,516	80.7
	令和3年度	229,900	102.5	11,448	17,513	202,689	101.1	202,178	99.8
	令和4年度	245,686	109.5	—	—	215,288	107.3	211,014	104.2
青 森 県	平成30年度	2,785	100.0	194	455	2,130	100.0	2,248	100.0
	令和元年度	2,960	106.3	233	492	2,226	104.5	2,283	101.6
	令和2年度	2,794	100.3	196	485	2,116	99.3	2,387	106.2
	令和3年度	2,789	100.1	201	505	2,091	98.2	2,413	107.3
	令和4年度	3,085	110.8	161	656	2,226	104.5	2,519	112.1
管 内	平成30年度	127	100.0	6	36	82	100.0	108	100.0
	令和元年度	139	109.4	9	34	96	117.1	95	88.0
	令和2年度	155	122.0	8	41	106	129.3	102	94.4
	令和3年度	155	122.0	9	28	119	145.1	126	116.7
	令和4年度	192	151.2	9	55	128	156.1	118	109.3

※ 指数欄は、平成30年度を100とした指数。

※ 「全国」の令和4年度分については概数値（「取下件数」及び「却下件数」については、現時点で未公表。）。

#### (5) 保護費の支出状況

令和4年度における保護費支出総額は、14億8,901万円で、前年度より21,107万円減少した。総額の占める割合が最も高いのは医療扶助の7億6,483万円（51.4%）であり、次いで生活扶助の4億7,465万円（31.9%）となっており、この2つで全体の8割以上を占めている。

また、令和3年度と比較して減少しているのは、介護扶助（10.5%減）、医療扶助（3.28%減）、出産扶助（100%減）、生業扶助（25.5%減）、葬祭扶助（3.5%減）に対して、生活扶助（2.2%増）、住宅扶助（5.1%増）、教育扶助（32.9%増）は増加した。

なお、平成30年度に大学へ進学する者のいる世帯の支援のために進学準備給付金が新たに創設され、令和4年度は2件60万円の実績があった。

（単位：円）

##### 生活保護費の扶助別推移

年度 扶助別	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総 額	1,584,142,757	1,602,130,853	1,513,272,605	1,510,126,929	1,489,019,910
生活扶助	492,514,856	479,790,588	456,726,128	464,699,109	474,651,873
住宅扶助	127,638,898	128,580,842	134,100,676	142,057,723	149,349,680
教育扶助	2,810,266	1,956,989	1,826,524	1,615,634	2,147,615
介護扶助	76,232,362	61,504,999	67,703,514	77,656,941	69,490,317
医療扶助	848,567,015	895,116,046	821,375,414	790,752,067	764,831,139
出産扶助	0	30,270	0	323,017	0
生業扶助	3,717,103	2,288,244	1,046,860	896,608	668,379
葬祭扶助	3,112,785	1,669,236	2,114,979	5,625,968	5,428,193
就労自立給付金	232,578	531,489	84,546	93,353	72,811
進学準備給付金	300,000	300,000	0	300,000	600,000
施設事務費	29,016,894	30,362,150	28,293,964	26,106,509	21,779,903

※医療扶助には支払基金支払額を含み、介護扶助には国保連支払額を含む。

#### (6) 救護施設入所者の状況

入所者の状況について、前年度から1人減となり、令和5年4月1日現在10人が入所してい

る。

(令和5年4月1日現在 単位：人)

施設別 町村別	誠 幸 園	まことホーム	白鳥ホーム	計
おいらせ町	1	3	1	5
三戸町				
五戸町	3	1		4
田子町				
南部町				
階上町				
新郷村	1			1
計	5	4	1	10

## 2 母子・父子・寡婦福祉

### (1) 母子・父子及び寡婦世帯の相談状況

母子・父子自立支援員 1 名及び福祉調整課職員 2 名の 3 名体制で相談支援を行っている。

令和 4 年度の母子・寡婦世帯からの相談内容は、生活一般に関するものが最も多く、63 件で総数の 51.6%、次いで生活援護に関するものが 36 件で 29.5%、児童に関するものが 13 件で 10.7%となっており、その他が 10 件で 8.2%であった。相談の項目毎に見ると、母子福祉資金に関するものが 34 件で、総数の 27.9%となっている。

父子世帯からの相談内容については総数 9 件であり、生活援護に関するものが 9 件となっている。

#### 母子・寡婦世帯の相談状況

区分 年度	合 計	生 活 一 般									児 童					生 活 援 護						そ の 他		
		小 計	住 宅	医 療	家 庭 紛 争	就 労	結 婚 費	養 育 金	借 金	そ の 他	小 計	養 育	教 育	非 行	就 職	そ の 他	小 計	母 子 福 祉 資 金	寡 婦 福 祉 資 金	年 金	児 童 扶 養 手 当		生 活 保 護	税
30	79	25	0	0	2	8	0	0	15	0	0	0	0	0	0	46	44	0	0	2	0	0	0	8
元	106	59	1	0	5	49	0	0	4	1	1	0	0	0	37	32	0	0	0	3	2	0	9	
2	128	63	0	0	31	21	3	0	8	1	1	0	0	0	52	42	0	0	10	0	0	0	12	
3	131	76	0	1	6	67	1	0	1	7	2	0	0	5	31	28	0	0	1	1	0	1	17	
4	122	63	1	8	6	44	1	0	3	13	10	0	0	3	36	34	0	0	1	0	0	1	10	

#### 父子世帯の相談状況

区分 年度	合 計	生 活 一 般									児 童					生 活 援 護						そ の 他		
		小 計	住 宅	医 療	家 庭 紛 争	就 労	結 婚 費	養 育 金	借 金	そ の 他	小 計	養 育	教 育	非 行	就 職	そ の 他	小 計	父 子 福 祉 資 金	年 金	児 童 扶 養 手 当	生 活 保 護		税	生 活 福 祉 資 金
30	19	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	17	16	0	0	0	0	0	1	0	0
元	4	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0
2	10	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	5	0	0	4	0	0	0	0	0
3	11	4	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0
4	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	8	0	0	0	0	0	0	1	0



(2) 母子父子寡婦福祉資金の貸付・償還状況

令和2年4月1日から高等教育の修学支援新制度の施行により、令和4年度の母子福祉資金の貸付決定総額は、前年度より53.9%増加し、2,660,400円(4件)となっている。資金別内訳は、修学資金3件、就学支度資金1件となっている。町村別の貸付件数を見ると、おいらせ町、田子町、階上町、及び新郷村では利用者がおらず、三戸町が1件、五戸町が1件、及び南部町が2件の貸付であった。

また、父子福祉資金の貸付は就学支度資金1件、寡婦福祉資金の貸付は0件となっている。

貸付金の償還については、令和4年度分母子・父子・寡婦福祉資金調定額14,476,573円に対し収入額は13,797,312円で償還率は95.3%となっている。収入未済として繰り越してきた過年度分の償還率は8.2%となっており、収入未済の解消が課題となっている。

このため、収入未済対策として、より具体的な滞納解消のため、収入未済解消対策要領に基づき、収入未済解消対策会議を開催し、収入未済の解消に向け取り組んでいる。

令和4年度母子・父子・寡婦福祉資金市町村別貸付決定状況

分 市町村名	区	修学		修業		就職支度		就学支度		技能習得		生活資金		住宅資金		転宅資金		合計			
		(継続)		(新規貸付)		(継続)		(新規貸付)		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額												
母子福祉資金	おいらせ町																			0	0
	三戸町								1	300										1	300
	五戸町			1	864															1	864
	田子町																			0	0
	南部町	1	201	1	1,296															2	1,497
	階上町																			0	0
	新郷村																			0	0
	合計	1	201	2	2,160	0	0	0	0	0	0	1	300	0	0	0	0	0	0	4	2,661
父子福祉資金	おいらせ町																			0	0
	三戸町								1	330										1	330
	五戸町																			0	0
	田子町																			0	0
	南部町																			0	0
	階上町																			0	0
	新郷村																			0	0
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	330	0	0	0	0	0	0	1	330
寡婦福祉資金	おいらせ町																			0	0
	三戸町																			0	0
	五戸町																			0	0
	田子町																			0	0
	南部町																			0	0
	階上町																			0	0
	新郷村																			0	0
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3) 自立支援教育訓練給付費補助事業及び高等職業訓練促進給付費等補助事業の事前相談の実施

自立支援教育訓練給付費補助事業の事前相談は1件であった。

高等職業訓練促進事業費補助事業の事前相談は2件であった。

### 3 女性相談

#### (1) 相談受付状況

相談人員は 51 人で、相談延件数で 82 件となっている。

相談は来所が人員 28 人で 54.9%であり、延件数では 41 件で 50%と半数以上を占めている。

以下、電話が人員 22 人、延件数 30 件、巡回・出張が人員 1 人、延件数 5 件、その他が人員 0 人、延件数 6 件となっている。

女性相談状況

年 度	区 分	合計	来所による相談			巡回相談 出張相談 による相談	電話相談		その他 (手紙 等)
			(再掲)		(再掲)				
			来所指 示等	外国人 からの 相談			夜間 相談		
30	実人員 (人)	53	30	19	0	1	22	0	0
	相談延べ件数 (件)	127	51	34	0	5	71	0	0
元	実人員 (人)	54	36	30	0	2	15	0	1
	相談延べ件数 (件)	137	45	39	0	5	85	0	2
2	実人員 (人)	71	38	29	0	3	29	0	1
	相談延べ件数 (件)	165	46	33	0	5	110	0	4
3	実人員 (人)	60	27	22	0	1	32	0	0
	相談延べ件数 (件)	95	35	28	0	1	59	0	0
4	実人員 (人)	51	28	23	0	1	22	0	0
	相談延べ件数 (件)	82	41	35	0	5	30	1	6

#### (2) 経路別相談受付状況

相談経路は本人自身からが 49 人で、96.0%と多数を占めている。

以下、他の相談機関が 1 人、縁故者知人が 1 人となっている。

相談経路別受付状況 (実人員)

年 度	区 分	計	本 人 自 身	警 察 関 係	法 務 関 係	他 の 婦 人 相 談 所	他 の 婦 人 相 談 員	福 祉 事 務 所	他 の 相 談 機 関	社 会 福 祉 施 設 等	医 療 関 係	教 育 機 関	労 働 関 係	縁 故 者 知 人	そ の 他
30	来所、巡回等	31	24	1	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0
	電 話	22	14	2	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0
	計	53	38	3	0	5	2	0	5	0	0	0	0	0	0
元	来所、巡回等	39	36	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0
	電 話	15	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	54	51	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0
2	来所、巡回等	42	40	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
	電 話	29	27	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	計	71	67	0	0	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0
3	来所、巡回等	28	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	電 話	32	31	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	計	60	58	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
4	来所、巡回等	29	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	電 話	22	21	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	計	51	49	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0

(3) 相談処理状況

処理状況は、「助言・指導のみ」が 29 件で全体の 56.9%、その他が 21 件で 41.2%、婦人相談移送が 1 件で 1.9%となっている。

相談処理状況

年 度	区分	指 導 延 件 数	訪 問 調 査 指 導 延 件 数 (再掲)	処 理 済 実 人 員 ( 年 度 中 )											年度末現在 未処理人員		
				計	婦 人 保 護 施 設 所	就 職 ・ 自 営	結 婚	家 庭 へ 送 還	福 祉 事 務 所 送	婦 人 相 談 員 へ 移 送	他 府 県 の 婦 人 相 談 所 へ 移 送	所 員 へ 移 送	そ の 他 の 設 施 へ 移 送	助 言 ・ 指 導 の み	そ の 他	一 時 保 護	そ の 他
30		127	5	53	0	0	0	0	0	0	2	0	0	31	20		0
元		137	5	54	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	24		0
2		165	5	71	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38	33		0
3		95	1	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	24		0
4		82	5	51	0	0	0	0	0	0	1	0	0	29	21		0

(4) 相談種別受付状況

相談種別状況は、「人間関係」が 50 件で 98.0%、「住居問題」が 1 件で 2%となっている。

婦人相談種別受付状況 (実人員)

年 度	合 計	人 間 関 係														住 居 問 題	婦 住 先 な し	経 済 問 題			医 療 関 係				不 純 異 性 交 遊	売 春 強 要	ヒ モ ・ 暴 力 団 関 係	5 条 違 反		
		夫 等			子 ども		親 族			家 庭 不 和	交 際 相 手 か ら の 暴 力	そ の 他 の 者 の 暴 力	男 女 の 問 題	そ の 他 の 問 題	生 活 困 窮			借 金 サ ラ 金 職	求 職 他	病 の 気	精 神 的 問 題	妊 娠 出 産	そ の 他							
		夫 等 の 暴 力	酒 乱 薬 物 中 毒 問 題	離 婚 の 他	子 ど も の 暴 力	養 育 不 能	そ の 他	親 の 暴 力	そ の 他 の 親 族 の 暴 力															そ の 他						
30	53	44	0	1	0	1	0	1	0	0	2	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
元	54	45	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	71	56	0	0	4	1	0	0	3	1	2	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
3	60	53	0	1	2	0	0	0	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	51	43	0	0	1	0	0	0	2	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(4) 配偶者暴力相談の状況

平成14年4月1日から、配偶者暴力相談支援センターとして相談支援を行っており、婦人相談員1名及び福祉調整課職員1名が支援に当たっている。

令和4年度の相談支援の状況は、延べ相談件数が66件であった。相談形態としては来所相談が38件(57.6%)、電話相談が25件(37.9%)、その他(出張相談等)が3件(4.5%)であった。

配偶者暴力相談支援センターの状況(令和4年度)

ア 相談処理件数

相談の種類	件数			加害者との関係						
	計	女性	男性	計	配偶者			離婚済	生活の本拠を共にする(した)	
					届出あり	届出なし	届出有無不明		交際相手	元交際相手
来所	38	38	0	38	25	2	0	11	0	0
電話	25	25	0	25	20	0	0	5	0	0
その他	3	3	0	3	1	2	0	0	0	0
計	66	66	0	66	46	4	0	16	0	0

イ 保護命令に係る裁判所への書面提出件数等

区分	計	女性	男性
保護命令に係る裁判所への書面提出	0	0	0
法第6条による通報件数	2	2	0

ウ 交際相手からの暴力に関する相談件数

合計	通報	
	女性	男性
0	0	0

配偶者暴力相談支援センター(三戸地方福祉事務所)における相談状況

		相談件数	保護命令が出された件数	婦人相談所における一時保護件数
八戸市	2年度	69	0	0
	3年度	38	0	0
	4年度	32	0	0
おいらせ町	2年度	9	0	0
	3年度	7	0	0
	4年度	3	0	0
三戸町	2年度	5	0	0
	3年度	1	0	0
	4年度	2	0	0
五戸町	2年度	5	0	0
	3年度	4	0	0
	4年度	10	0	1
田子町	2年度	1	0	0
	3年度	16	0	0
	4年度	0	0	0
南部町	2年度	5	0	0
	3年度	4	0	0
	4年度	15	0	0
階上町	2年度	4	0	0
	3年度	8	0	0
	4年度	0	0	0
新郷村	2年度	2	0	0
	3年度	0	0	0
	4年度	0	0	0
管内計	2年度	100	0	0
	3年度	78	0	0
	4年度	62	0	1
管外	2年度	7	-	-
	3年度	11	-	-
	4年度	4	-	-
合計	2年度	107	0	0
	3年度	89	0	0
	4年度	66	0	1

#### 4 その他の業務

##### (1) 災害救助

県地域防災計画に基づき、管内市町村から被災状況(人及び住家等)の情報収集を行い、主管課である健康福祉政策課に報告している。

##### (2) 日本赤十字社三戸地区

例年、管内町村を対象に奉仕団委員長及び事務担当者会議等を開催しているが、令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により書面開催とした。